

公開講座 第28回心身症セミナー 報告

先に実施しました公開講座「心身症セミナー」について下記のとおり報告します。また、あわせて参加いただいた皆様、運営にご協力いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

1 第28回心身症セミナーの概要

日時 令和元年11月18日（月） 午後2時15分から5時00分

場所 大阪府教育センター

対象 府内の幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校、支援学校の教員及び教育関係者

内容 テーマ「不登校を伴う子どもの心身症に対する理解と対応」

（1）実践報告「チームで関わる ～心身症・不登校児童生徒～」

東大阪市立義務教育学校くすは縄手南校（後期課程）

教諭 吉本樹里 養護教諭 倉田ひかり

学校の概要や保健室の現状、また、複数で関わる時の留意点について説明があった。チームで関わることの大切さについては、複数の事例をもとに、そのメリットや効果について具体的な報告があった。さらに、小中一貫校としての特長をいかした関わり方や今後の課題も挙げられた。

(2) 「不登校を伴う子どもの心身症に対する理解と対応」

堺咲花病院 心身診療科医師 村上佳津美

不登校や子どもの心身症についての説明の後、不登校を伴う子どもを取り巻く現状や対応のしかた、また医療機関との関わり方についても説明があった。不登校と関連の深い疾患として、起立性調節障害、機能的消化管障害、慢性頭痛、過換気症候群などの解説があった。最後には、思春期の子どもの心についての説明や専門的な書籍の紹介があった。全体を通して、受付時にきいた質問内容をふまえた説明や助言があり、参加者がかかえている困りごとや悩みに深く関連した講演であった。

2 アンケート結果報告 (アンケート回収 82 名 回収率 93%)

(1) 参加者

外部から 88 名 (幼・保 1%、小学校 56%、中学校 32%、高等学校 2%、支援学校 5%、その他 4%) の参加があった。職種では、教諭・講師と養護教諭・助教諭が多くどちらも 46%、次いで管理職が 5%、その他が 3%であった。

| 所属 | 幼・保 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 支援学校 | その他 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|------|------|-----|----|
| (人) | 1 | 46 | 26 | 2 | 4 | 3 | 82 |

| 職種 | 管理職 | 教諭・講師 | 養護教諭・助教諭 | その他 | 合計 |
|-----|-----|-------|----------|-----|----|
| (人) | 4 | 38 | 38 | 2 | 82 |

(2) セミナーの内容

アンケートは4点法で集計。平均2.5点以上が肯定的評価である。

図1

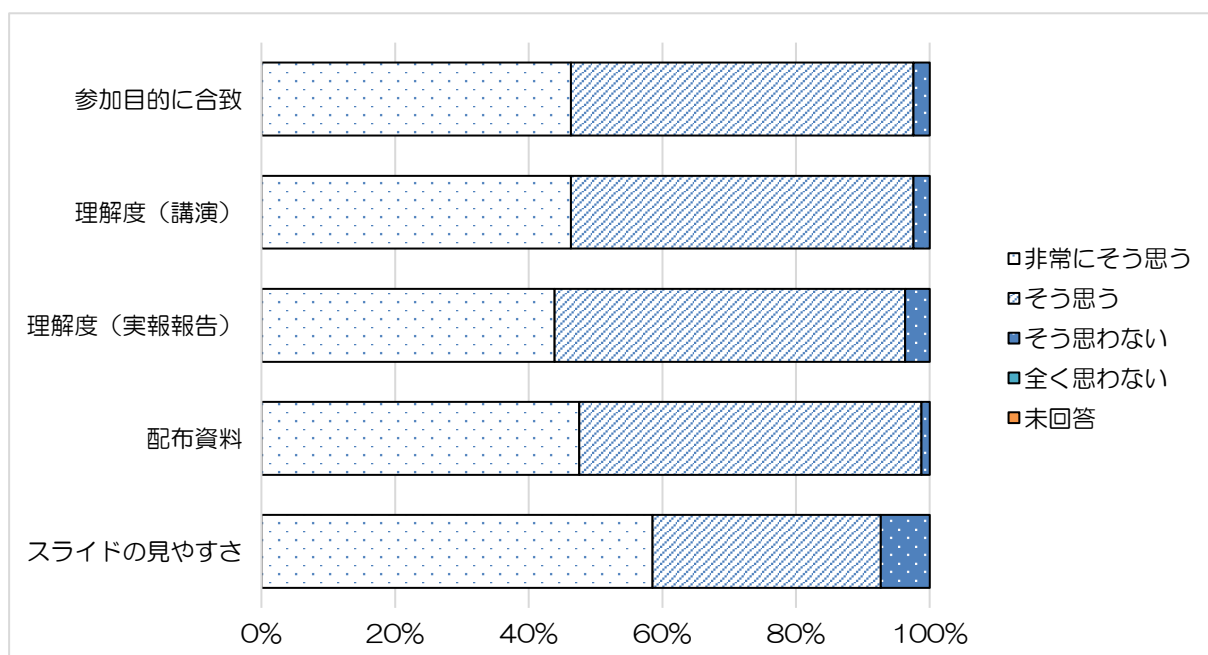
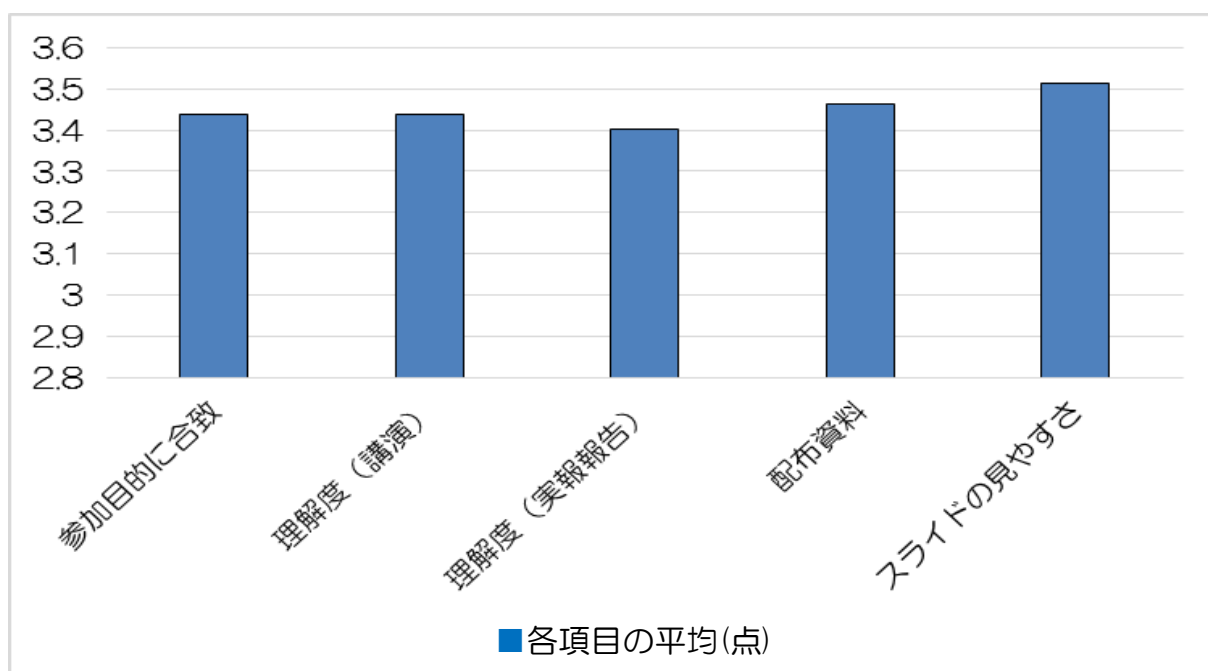


図2



3 考察とまとめ

- (1) 図2では、どの項目についても 3.4点を超えており、好評であった。
- (2) 2日間で 100名以上の参加申し込みがあり、教育現場において不登校を伴う心身症の子どもたちへの対応は関心の高いテーマであることがうかがえる。また、毎回小学校からの参加者が多いことから、不登校や心身症の低年齢化が明らかであることも考えられる。